




## 本山寺仁王門



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	ほんざんじにおうもん
所在地	美咲町定宗
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	元禄14年(1701)の記録では、仁王門と同規模の門が、本山寺の2か所にあったとされるが、現在では北の1棟だけが残る。貞享3年(1686)に山之上村(現美咲町高城)の石戸氏一門の寄進で建てられたものである。入母屋造、檜皮葺、三間一戸の八脚門で、大棟には棧瓦で葺いた箱棟が乗る。後世の修理が多いが、軸部はほぼ当時のままで、虹梁[こうりょう]や木鼻の絵模様は江戸時代前期の特徴をよく表しており、全体的に均整のとれた優雅な門である。
アクセス方法	JR弓削駅から車で約15分
公開状況	外観のみ
設備	駐車場  トイレ  障害者用トイレ 
備考	